

こそあど言葉

ものと、話す人・聞く人との ちかさで、こそあどの ことばを えらぶ れんしゅうを します。

Fill each gap with one of the words below it. Answers and the rule for every sentence are on the next page.

1. 私の 前に 本が あります。「_____は 私の 本です。」

a これ b この c それ d あれ

2. あなたの となりに かさが あります。「_____は だれの かさですか。」

a これ b それ c この d あれ

3. やまの 上に 白い 鳥が います。「_____は 何ですか。」

a これ b それ c あれ d あの

4. れいぞうこの 中に ケーキが 三つ あります。「_____が 私の ケーキですか。」

a これ b それ c どの d どれ

5. 友達がおもしろい 話を しました。「_____は とても おもしろいです。」

a それ b これ c あれ d その

6. むかし、りょうこうで 高い 山を 見ました。「_____は とても きれいでした。」

a これ b あれ c それ d あの

7. 私の 前の テーブルの 上に 本が あります。「_____ 本は 私のです。」

a これ b その c この d あの

8. あなたの 前の テーブルの 上に かさが あります。「_____ かさは だれのですか。」

a この b あの c これ d その

9. とおくに 高い 山が あります。「_____ 山には ゆきが たくさん あります。」

a あの b この c その d あれ

10. つくえの 上に ぼうしが 三つ あります。「_____ ぼうしが 先生のですか。」

a これ b どの c その d どれ

11. 私の 花びんに 花が あります。「_____ 花は、とても きれいです。」

a その **b** あの **c** この **d** これ

12. あなたの 前に 車が あります。「_____ 車は 新しいですか。」

a この **b** あの **c** それ **d** その

Answer key

1. 私の 前に 本が あります。「**これは** 私の 本です。」
ちかくの ものを いうときで、あとに ことばが こないときは「これ」をつかいます。
2. あなたの となりに かさが あります。「**それは** だれの かさですか。」
聞く人の ちかくの ものを いうときは「それ」をつかいます。
3. やまの 上に 白い 鳥が います。「**あれ**は 何ですか。」
どちらからも とおい ものを いうときは「あれ」をつかいます。
4. れいぞうこ の 中に ケーキが 三つ あります。「**どれ**が 私の ケーキですか。」
どれか わからないときに 聞く ことばです。
5. 友達が おもしろい 話を しました。「**それは** とても おもしろいです。」
前に 話した ことを いうときも「それ」をつかいます。
6. むかし、りょうこ で 高い 山を 見ました。「**あれ**は とても きれいでした。」
二人とも 前から 知っている ことを いうときは「あれ」をつかいます。
7. 私の 前の テーブルの 上に 本が あります。「**この** 本は 私のです。」
ちかくの ものの 名前を いうときは、あとに ことばが くるときに「この」をつかいます。
8. あなたの 前の テーブルの 上に かさが あります。「**その** かさは だれのですか。」
聞く人の ちかくの ものの 名前を いうときは「その」をつかいます。
9. とおくに 高い 山が あります。「**あの** 山には ゆきが たくさん あります。」
とおくの ものの 名前を いうときは「あの」をつかいます。
10. つくえの 上に ぼうしが 三つ あります。「**どの** ぼうしが 先生のですか。」
あとに ことばが くるときに「どれ」と 聞くのが「どの」です。
11. 私の 花びんに 花が あります。「**この** 花は、とても きれいです。」
あとに ことばが くるときは「これ」ではなく「この」をつかいます。
12. あなたの 前に 車が あります。「**その** 車は 新しいですか。」
ここでも あとに ことばが くるので「その」をつかいます。